

平成26年4月定例教育委員会会議の要旨

1 日 時

平成26年4月24日（木）

開会 15時00分

閉会 16時08分

2 場 所

教育庁教育委員会室

3 出席委員

委員長

山縣 俊郎

委員長職務代理者

稲野 靖枝

委員長職務代理者

岡野 芳子

委員

中田 範夫

委員

宮部 秀文

委員（教育長）

浅原 司

4 出席者

教育次長

原田 尚

教育次長

小西 哲也

審議監

廣川 晋

審議監

河村 行則

教育政策課長

嘉村 靖

教職員課長

首藤 裕司

義務教育課長

清時 崇文

高校教育課長

栗林 正和

特別支援教育推進室次長

石本 正之

社会教育・文化財課長

藤村 恭久

世界アウトジャンホリ開催支援室次長

河村 祐一

人権教育課長

高原 透

学校安全・体育課長

御神本 実

教育政策課企画監

濱井 昭巳

やまぐち総合教育支援センター次長

小村 信

議案

議案第1号『山口県教育委員会表彰規則による表彰について（報告承認）』

山口県教育委員会表彰規則による表彰について、教育政策課より以下のとおり説明を行った。

【概要】

柳井市立柳井小学校教諭 ^{たけなか}竹中 ^{としやす}俊康に対して、教育長が臨時に代理して永年精勤として表彰したことを報告した。

議案第1号については、全委員の賛成により承認された。

報告事項

◆平成26年度全国学力・学習状況調査の概要について、以下のとおり義務教育課より報告が行われた。

【概要】

平成26年度全国学力・学習状況調査の概要について

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。

2 調査対象 小学校第6学年、中学校第3学年

3 調査日 平成26年4月22日（火）

4 調査内容

- (1) 教科に関する調査（国語、算数・数学）
 - ・主として「知識」に関する問題
 - ・主として「活用」に関する問題
- (2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
 - ・児童生徒に対する調査（学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する内容）
 - ・学校に対する調査（学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する内容）

5 参加学校数等

- 小学校298校、特別支援学校（小学部）1校
- 中学校151校、中等教育学校1校、特別支援学校（中学部）3校 合計454校
- 参加児童生徒数 約24,100人

※ 山口市立阿東中学校がインフルエンザによる学年閉鎖のため、調査を5月2日（金）に延期して実施予定である。

【 質 疑 】

- 稲野委員：学力・学習状況調査の結果について、学校ごとの状況に関しても県で把握をしているのか。
- 義務教育課長：各市町教委との連携の中で、学校ごとの状況についても情報を得るようにしている。
- 稲野委員：各学校における調査結果とその取組内容などを分析し、どういった取組が効果を上げたのか、逆にどのような取組が不足していたために伸びが少なかったのか、といったことについて報告をしてもらいたい。
- 義務教育課長：ご指摘の点については、今後、改めて御報告する。
- 岡野委員：学力・学習状況調査の結果の公表について、山口県の対応について確認したい。
- 義務教育課長：本県の対応としては、公表については過度な競争や各学校の序列化などに繋がる恐れがあること、各学校では従前から国や県の平均正答率などをもとに客観的に自校の状況を把握し、調査結果を指導方法の改善に活用するといった対応は行っていることから、市町名、学校名を明らかにした公表を行うことは考えていない。

◆第65回全国学校給食研究協議大会実行委員会設立について、学校安全・体育課より以下のとおり報告が行われた。

第65回全国学校給食研究協議大会実行委員会設立について

学校安全・体育課

本年11月、山口市で開催される「第65回全国学校給食研究協議大会」の総合計画を始め、関係機関・団体との調整等、大会の開催に必要な諸準備を行い、大会の所期の目的を達成するため、下記のとおり山口県実行委員会を設立します。

記

- 1 日 時 平成26年4月25日(金) 16:00～17:00
- 2 場 所 山口県庁 共用第5会議室
- 3 内 容 (1) 第65回全国学校給食研究協議大会山口県実行委員会設立総会
① 実行委員会設立について
② 実行委員会会則について
③ 実行委員会事務局規程について
(2) 第65回全国学校給食研究協議大会第1回実行委員会
① 実行委員会役員を選任について
② 大会開催要項について
③ 実行委員会事業計画について
④ 実行委員会収支予算について
- 4 構成団体 公益財団法人山口県学校給食会、県PTA連合会、県小学校長会、県中学校長会、県特別支援学校長会、県学校栄養士会、県学校給食共同調理場協議会、県教育委員会、山口市教育委員会
- 5 事務局 県教育庁学校安全・体育課

◆第65回全国学校給食研究協議大会の概要◆

テーマ 「生きる力」を育む食育の推進と学校給食の充実

期 日 平成26年11月20日(木)～21日(金)

開催地 山口市

主 催 文部科学省、山口県教育委員会、山口市教育委員会、
全国学校給食会連合会、公益財団法人山口県学校給食会

参加者 約800人(全国の学校給食関係者)

内 容 文部科学大臣表彰、特別講演、実践発表、分科会、資料展示、出展等

【 質 疑 】

○岡野委員：大会実行委員会の役員は、どのように選ばれるのか。

●学校安全・体育課長：各構成団体から代表者を指名してもらう形となる。